帯広市で確認されたフウセンモ (フウセンモ科, 黄緑色藻類)

玉井孝明¹⁾·乙幡康之²⁾

Botrydium granulatum (L.) Greville found in Obihiro, Tokachi, Hokkaido, Japan (Botrydiaceae, Xanthophyceae)

Takaaki TAMAI¹⁾, Yasuyuki OPPATA²⁾

Abstract

Botrydium granulatum (L.) Greville was found in Obihiro, Tokachi, Hokkaido, Japan. A habitat is cultivated soil, and it was found on compacted clay soil. Until now, the distribution of *B. granulatum* in Hokkaido was unknown, so we will report a locality record.

はじめに

フウセンモ Botrydium granulatum (L.) Greville は, 日本及び世界各地に分布するフウセンモ科の黄緑色藻類であるが (廣瀬・山岸 1977), 国内では関東地方以南の本州で分布が確認されている (佐藤 2013; 井上 2012; Akiyama 1965, 神谷 1960). 北海道における本種の分布記録は不明であるが, 広く分布すると思われる. 今回, 帯広市において, 筆者の一人である玉井がフウセンモの生育を確認したが, 十勝地方及び北海道における確実な記録が明らかでないため報告する.

フウセンモの分類

フウセンモ科はフウセンモ属からなり、国内ではフウセンモ、エダウチフウセンモ $B.\ tuberosum$ の 3 種が知られている(廣瀬・山岸 1977;神谷 1960). エダウチフウセンモは地上部が棍棒状になり、フウセンモとタマネフウセンモは球形になることで明瞭に区別される. 後者 2 種は地上部の大きさが異なり、フウセンモは径 $0.5\sim1.5$ mm、タマネフウセンモは $0.1\sim0.25$ mm とより小型である. また、国内においてフウセンモは日本各地に、エダウチフウセンモは東京都および埼玉県に、タマネフウセンモは愛知県に分布する(廣瀬・山岸 1977).

生 育 地

2023年10月24日,筆者の一人である玉井が帯広市基松町の畑でフウセンモの生育を確認した(図1).地上部が球状で径が1mm前後であることからフウセンモB. granulatumと同定された.生育地は畑の防除畝(通路)で、農業機械等によって締め固められた粘土質の耕作土である.フウセンモは、防除畝上に点在し、他にも蘚苔類のゼニゴケ Marchantia polymorpha,

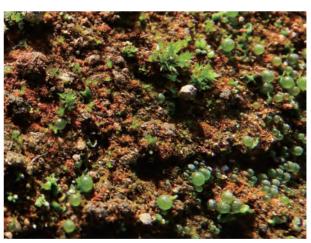


図 1 帯広市基松町のフウセンモ. 2023 年 10 月 24 日, 玉井孝明撮影.

Fig.1 *Botrydium granulatum* in Obihiro. Photo taken by T. Tamai, Oct. 24. 2023.

¹⁾ 会社員 〒 080-0813 北海道帯広市東 13 条南

Company executive. Higashi 13 Minami, Obihiro, Hokkaido 080-0813, Japan.

²⁾ ひがし大雪自然館 〒 080-1403 北海道河東郡上士幌町字ぬかびら源泉郷 48-2 Higashitaisetsu Nature Center. 48-2 Nukabira-gensenkyo, Kamishihoro-cho, Kato-gun, Hokkaido 080-1403, Japan.

ヒメジャゴケ Conocephalum japonicum, ハタケゴケ類 Riccia spp., ギンゴケ Bryum argenteum などの生育が確認された. しかしながら,同年11月21日には畑起こしが行われていたこともあり,本種を確認することができなかった.

一般的にフウセンモは、日当たりの良い湿った耕作地に見られるため、mud algae、terrestrial algae と呼ばれている(神谷 1960)。本種の生育及び分布は、人為的な影響を強く受けていると考えられ、帯広市の生育地はオオハクチョウが飛来する環境でもあることから、フウセンモが人為的もしくは動物によってもたらされた可能性もある。

標本情報

Botrydium granulatum (L.) Greville フウセンモ

Specimen examined: Japan, Hokkaido, Tokachi: Obihiro-shi, Motoimatsu-cho [42.839007N 143.126404E], 102 m alt., on clay,

Nov. 10, 2023, Y. Oppata (herb. Higashitaisetsu Nature Center).

謝辞

調査は土地所有者の了解を得て行った. ここに記して感謝の意を表します.

引用文献

- Akiyama, M., 1965. Some Soil Algae from Japan. *Bull. Shimane Univ. (Natural Sci.)*, **15**: 96–117.
- 廣瀬弘幸・山岸高旺(編), 1977. 日本淡水藻図鑑. 内田老鶴 圃.
- 井上 勲, 2012. 茨城県西部地域の微細藻類. ミュージアム 茨城県自然博物館(編),「茨城県自然博物館総合調査報 告書 茨城県西部地域および筑波山・鹿島灘の非維管束 植物 (2006–2008)」, ミュージアム茨城県自然博物館, 21–24.
- 神谷 平, 1960. 中部日本産フウセンモ属. 植物研究雑誌, **35**: 172–178.
- 佐藤裕司, 2013. 兵庫県産淡水藻類目録. 人と自然, **24**: 63-83.